

Iga City

2026

広報

いが

9

No.417

みんなの居場所

やっぱり伊賀が好き



特集 忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり



7/15 町野修斗選手表敬訪問

サッカー日本代表として「FIFA ワールドカップ 2026」に出場した伊賀市出身の町野修斗選手が、市役所を訪ねてくれました。

町野選手は、2大会連続でワールドカップ日本代表に選出され、今大会で初出場を果たしました。

表敬訪問では大会を振り返り、「4年間積み上げてきたものがワールドカップの舞台で報われた。敗戦の悔しさを次の4年間につなげ、伊賀の皆さんの応援に結果で応えたい」と語ってくれました。



7/18 第39回青山夏まつり

ステージではダンスやのど自慢大会などで盛り上がり、会場には訪れた人の笑顔があふれました。夜には、約300発の花火が上がり、青山地域の夏を盛り上げる恒例行事として、多くの人の心に残るひとときとなりました。



7/19 2026年伊賀市市民花火大会

上野運動公園周辺では家族連れや友人同士で露店や交流を楽しんでいる様子でした。夜になると、約1,500発の色とりどりの花火が次々と打ち上げられ、夜空を鮮やかに彩りました。大輪の花火やスターマインなど迫力のある花火で、見た人の目をくぎ付けにしました。



7/30 伊賀市非核平和推進中学生広島派遣事業

伊賀市役所で、市内中学生の広島派遣に伴う事前学習会を開催しました。各中学校代表の中学生10人は、8月5日から6日にかけて、平和記念式典への参列や被爆体験講話の聞き取りなどを行い、平和の尊さを学びました。



2026年9月1日(火)から
開庁(行政窓口等受付)時間変更
午前9時から
午後4時30分まで
皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



詳しくはこちら

今月の表紙



今月の表紙は、7月14日(火)に開催した認知症カフェ「いがオレンジカフェ」参加者の皆さんです。

市では、認知症のある人や家族をはじめ、誰もが安心して過ごせ、地域の中で交流できる場として、「認知症カフェ」を開催しています。おしゃべりやゲームで参加者と交流して、一緒にゆったりとした時間を過ごしましょう。

詳しくは6・7ページをご覧ください。

もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集 忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり
- 08 救える命を救うために
- 10 大地震への備えはできていますか？
- 11 ペットとのこれからの生活を考えよう
- 12 令和9年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・地域型保育の入園児を募集します
- 14 集団がん検診・若年者健診・特定健診(後期分)
- 15 健康マイレージに挑戦しませんか
シルバーウィークの救急医療体制
- 16 手話言語の国際デー・手話の日啓発イベントを開催します
- 17 ユネスコ無形文化遺産登録10周年記念イベント
上野天神祭がやってくる！
農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します
- 18 暮らしの情報
- 23 秋の始まりに考える、エネルギーのこと
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 芭蕉翁記念館だより
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀市の文化財
イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって(人権コラム)
- 30 10月の子育てカレンダー
- 31 10月の無料相談
- 32 いがフォト
9月の二次救急実施病院

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く！ Vol.17
地域の声をこれからの政策に生かします
春から夏にかけて、23カ所の住民自治協議会の総会をはじめ、地域の夏祭りなどのイベントに出席させていただき、市民の皆さんから地域に対する熱い思いを直接お聞かせいただきました。
「こどもたちの居場所や高齢者が集える交流の場をもっと充実させたい」「買い物や通院の移動手段が必要」「増加する空き家が心配」「農業の人材育成が重要」といった、具体的な課題に向き合う大切な機会になりました。
特に持続可能な地域づくりや地域課題の解決に向けた活動を応援していく必要性を痛感し、来年度には各住民自治協議会への地域包括交付金などの支援策のさらなる拡充を検討したいと思っています。
伊賀市市政出前講座の「あなたと話したい！市長ふれあいトーク」も17回を数えました。10人程度のグループからお気軽に申し込みください。これからも対話の成果を一つ一つ「かたち」にするために全力を尽くします！



久米地区住民自治協議会総会で挨拶する市長

伊賀市認知症オレンジ事業

伊賀市では、認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けられる取り組みを「認知症オレンジ事業」としています。具体的には、認知症カフェの運営（6・7ページ参照）や、認知症の人やその家族などの話を聞く活動、認知症に関する知識の取得・向上を目的とした学習などを実施しています。

認知症サポーター養成講座

【と き】 9月30日(水) 午後2時～3時30分
 【ところ】 本庁舎 2階会議室 201
 【定 員】 先着 20人
 【申込方法】 申込フォーム・電話
 【申込受付開始日】 9月7日(月)
 【講 師】 キャラバン・メイトいが* 申込フォーム
 *「キャラバン・メイトいが」とは、認知症になっても安心して暮らせる街づくりをめざして活動している市民団体です。認知症の人と家族への応援者である「認知症サポーター」の養成や、認知症についての勉強会を開催しています。
 申・問 地域包括支援センター 南部サテライト



認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族が、つらさやしんどさを抱え込んでしまわないように、情報交換の場、近況報告の場として開催します。
 【と き】 9月29日(火) 午後1時30分～4時
 【ところ】 名張市役所 301 会議室
 (名張市鴻之台 1-1)
 ※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。
 ※偶数月は伊賀市役所で開催します。
 申・問 地域包括支援センター 東部サテライト

認知症の人と家族の会による 認知症月間街頭啓発

【と き】 9月8日(火) 午後2時～3時
 【ところ】 イオン伊賀上野店（上野茅町 2519）
 【内 容】 啓発物品の配布、認知症に関する相談
 申・問 地域包括支援センター 東部サテライト

中央図書館「認知症」特集コーナー設置

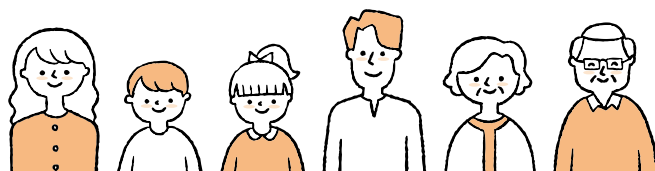
【と き】 9月1日(火)～29日(火)
 【ところ】 伊賀市中央図書館 1階特集棚
 【内 容】 認知症や認知症予防に関する図書の展示
 申・問 地域包括支援センター 東部サテライト

パネル展示

【と き】 9月1日(火)～11日(金)
 【ところ】 本庁舎 1階市民スペース
 【内 容】 認知症に関するパネルの展示、パンフレット、啓発物品などの配布
 申・問 地域包括支援センター 中部

【申込先・問い合わせ・認知症に関する相談先】

地域包括支援センター
 中部 ☎ 26-1521 FAX 24-7511
 東部サテライト ☎ 45-1016 FAX 45-1055
 南部サテライト ☎ 52-2715 FAX 52-2281
 ✉ houkatsu-shien@city.iga.lg.jp



特集

9月は「認知症月間」

忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり

認知症になっても、その人が「その人でなくなる」わけではありません。忘れやすさなどの変化はあっても、好きなこと、得意なこと、続けたい暮らしは残っています。本人の気持ちを大切に、まわりが少し工夫し合えば、できることは増え、安心して地域で暮らし続けられる「新しい認知症観」を、私たちの地域の当たり前にしていきましょう。

「認知症の人の声を聴く」「認知症の人の気持ちに心を寄せる」「認知症について正しい知識を学ぶ」など、どんな形でも、あなたの一歩が力になります。

三重県認知症希望大使紹介

「認知症希望大使」とは、認知症のご本人が、自らの言葉で語り、認知症になっても希望をもって前向きに暮らすことができる姿の発信を通して、広く認知症に対する理解を深め、認知症のご本人やその家族が希望を持って暮らし続けられるまちづくりをめざして、活動されています。



高井 勝男さん 桑名市在住。83歳。
 【高井さんの思い】

「認知症になっても、だいじょうぶ！」という実感をもって、認知症の人、ご家族、私たち一人ひとりが、共に前を向いて歩んでいく共生社会をめざしていきましょう！



山崎 宏さん 桑名市在住。56歳。

【皆さんに伝えたいこと】
 新しい認知症観、認知症は誰でもなり得る可能性があります。我がごとと考えて、初期段階の診断で向き合って欲しいです。手間はかかりますが前を向いて歩き、希望が見えると伝えたいです。



三重県ホームページ

ななーるカフェ

【ところ】 さるびの温泉研修館など

※月によって開催場所が異なります。

【と き】 毎月第2金曜日 午後2時～3時

【参加費】 無料（お茶付）

【アピールポイント】 看護師による健康講座や相談コーナー、体操などを通して「知れる・学べる・楽しい」時間をお届けしています。気軽に集い、交流を楽しめる地域の居場所です。

※ななーるカフェは「伊賀市チームオレンジ*」として活動しています。

*認知症オレンジ事業の活動をさらに一歩前進させて活動する、市から認定を受けた登録団体です。



オレンジサロン小田

【ところ】 小田地区市民センター

【と き】 毎月第4木曜日 午前10時～午後2時

【参加費】 100円（お茶・お菓子付）

※昼食はおにぎりを持参してください。

【アピールポイント】

家庭的で、ほっとできる場所です。地域に詳しい元民生委員・児童委員のスタッフが温かく迎え、相談にも寄り添います。昼食はスタッフが持ち寄った野菜たっぷりの手作り味噌汁を、持参したおにぎりと一緒に食べることができます。

【参加者の声】

ここへ来るのが楽しみや。



いがオレンジカフェ

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム

【と き】 毎月第2火曜日 午前10時～11時30分
（レクリエーションは午前10時20分から）

【参加費】 無料

【アピールポイント】

脳トレや月替わりのレクリエーションを行っています！いろんな地域の参加者が集い交流できる場所です。保健師・介護経験者が認知症についての相談にも対応します。

【参加者の声】 ここに来させてもらって、本当に良かった。知り合いもできて楽しく過ごしています。



にんにんカフェ

【ところ】 はあとの杜^{もり}上野デイサービス（緑ヶ丘本町 1606）

【と き】 毎月第4金曜日 午前10時～11時30分

【参加費】 無料（お茶・お菓子付）

【アピールポイント】

認知症に関する相談や簡易認知機能検査、健康チェック、認知症疑似体験を実施しています。また、ミニ講座や軽運動、脳トレなども行っており、どなたでも気軽に立ち寄れる憩いの場となっています。ぜひご参加ください。

伊賀市認知症オレンジ事業

認知症カフェマップ

◆認知症カフェ（オレンジカフェ）ってどんな場所？

認知症のある人やその家族など、どなたでも気軽に集まることのできる「地域の居場所」です。参加者同士のおしゃべりを楽しんだり、体操やレクリエーションなどを通して、交流ができます。

介護や医療のことを専門職に相談できるカフェもあります。安心して地域とつながることができる場として、各地で開いています。

☎ 地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511



オレンジカフェあやま

【ところ】 阿山保健福祉センター

【と き】 毎月第3水曜日 午前10時～11時30分
（レクリエーションは午前11時まで）

【参加費】 無料

【アピールポイント】

認知症・介護予防をめざして、楽しく体操や脳トレを行っています。阿山地区以外の人も参加しています。初めての人も気軽にご参加ください！

【参加者の声】 友達を誘って来ました。楽しかったです。



しらふじカフェ

【ところ】 山畑農事集会所（山畑 1415-1）

【と き】 毎月第3木曜日 午後2時～3時30分

【参加費】 無料（お茶・お菓子付）

【アピールポイント】

「しらふじの里*」から地域に出向いて、アットホームな雰囲気の中、歌や体操、講話、ゲームなど楽しい時間を過ごしています。最後は、職員が用意する季節の手作りおやつが好評です。

*「しらふじの里」は、地域密着型の小規模多機能型居宅介護事業所です。地域周辺にお住まいの人が参加対象です。



9月9日は救急の日 救える命を救うために



図 ○医療福祉政策課 ☎ 22-9705 FAX 22-9673
○伊賀消防署管理課 ☎ 24-9120 FAX 24-3544

救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図るために、9月9日を「救急の日」、救急の日を含む1週間を「救急医療週間」としています。
救える命を救うために、救急車や救急医療を適正に利用しましょう。

救急医療を正しく利用しましょう

救急医療は、限られた医療スタッフで夜間・休日に発生する急病やけがに対応しています。そのため、夜間や休日に「受診するか迷う程度の軽い症状」での受診が重なると、緊急度の高い人への対応が遅れてしまいます。可能な場合は診療時間内の受診を心がけ、体調を相談できる「かかりつけ医」を持ちましょう。
救急車や救急医療を本当に必要な人が利用できるよう、適正な利用にご協力をお願いします。



迷ったときは、まずは電話で相談を

◆専門家への相談窓口

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22 (24 時間年中無休、ベトナム語のみ午前8時30分～午後8時)

病気やけがなどで救急車を呼ぶか迷っているときの相談をはじめ、心と体のさまざまな相談に応じます。

【対応言語】 日本語、英語、ポルトガル語、ベトナム語

◎みえ子ども医療ダイヤル

☎ #8000 (月～土曜日：午後7時～翌日午前8時、日曜日・祝日：午前8時～翌日午前8時)

こどもの病気・薬・事故に関することについて、医療関係の専門相談員が電話での相談を実施しています。

※ダイヤル式、ひかり電話、IP 電話などをご使用の場合は、☎ 059-232-9955 へかけてください。

◆受診先の案内窓口

◎医療ネットみえ (救急医療情報センター)

☎ 059-229-1199 (24 時間年中無休)

救急車を呼ぶほどではないが、けがや急病ですぐに診察を受けたい場合に、受診可能な医療機関を案内します。

※医療機関には必ず電話をしてから受診してください。

※コールセンターに電話が繋がりにくい場合は、「医療ネットみえ」のホームページをご利用ください。



休日、夜間に具合が悪くなったとき

◎伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990

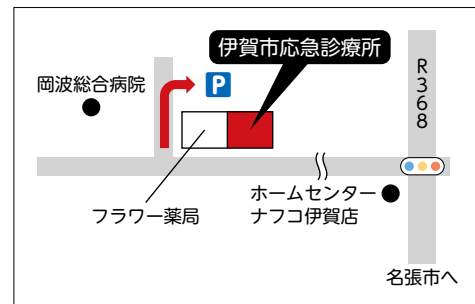
応急診療所は、休日・夜間の急な病気やけがに応急的に対応する一次救急医療機関です。救急車を呼ぶほどではないものの、翌日まで待つのが不安なときにご利用ください。数日前から続く症状は、通常の診療時間内にかかりつけ医などを受診してください。

【診療科目】 一般診療・小児科

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

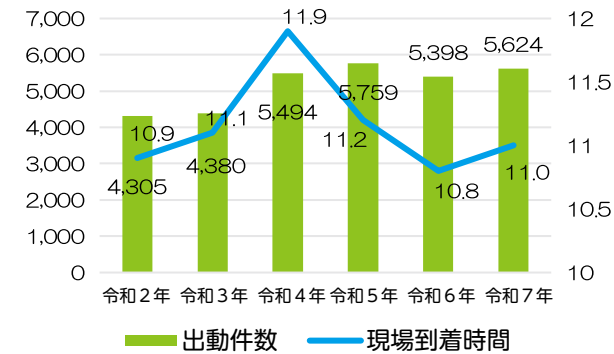
※受付は診療終了時刻の30分前まで



救急車を上手に使いましょう

救急車や救急医療は限りある資源です。ひとりでも多くの命を救うため、適正利用にご協力をお願いします。

出動件数・現場到着時間の推移



救急車を呼ぶ前に考えよう



みんなで取り組もう！

高齢者編

いつまでも元気に暮らすために

1. 転倒に注意しましょう

- 夜間は足元を明るくする
- 適度な運動をする
- 滑りにくい履物を使用する

2. 誤嚥・窒息を防ぎましょう

- 食べ物は細かく切り、よく噛む
- お餅・こんにゃく・硬い物は注意する
- お茶や水と一緒に食べる

3. 熱中症を防ぎましょう

- のどが渇く前に水分補給する
- 室温は28℃以下を目安にする
- エアコンや扇風機を活用する

4. お風呂の事故に気をつけましょう

- 長湯は避ける
- 入浴前後は水分補給をする
- 家族へひと声かけてから入浴する

5. 交通事故を防ぎましょう

- 反射材を身につける
- 横断前は安全確認をする
- 安全運転を心がける

6. 日頃からの心がけ

- バランスの良い食事
- 十分な睡眠
- 定期的な健康診断
- 地域や家族とのつながり

こども編

大人が気をつけて、こどもを守りましょう

1. 窒息・誤食に注意しましょう

- 食事中は座って食べる
- 遊びながら食べない
- 食べ物は年齢に合った大きさにする
- 食事中は大人が見守る
- ナッツ類、お餅、こんにゃくゼリーは注意する
- 薬、ジェルボール洗剤、ボタン電池、タバコなど、こどもの手の届かないところに置く

2. 水の事故を防ぎましょう

- 浴槽の水は抜いておく
- プールや川では目をはなさない
- 必ず大人が付き添う

3. やけどに注意しましょう

- 熱いものはこどもの手の届かない場所へ移動する
- テーブルクロスを引っ張らせない
- 給湯温度を適切に設定する

4. 転落・転倒を防ぎましょう

- ベランダに踏み台になる物を置かない
- 階段は必ず手すりを使う
- 遊具の正しい使い方を教える

5. 交通事故を防ぎましょう

- 飛び出さない
- 信号を守る
- 自転車はヘルメットを着用する

緊急時は迷わず 119 番

意識がない・返事がない・呼吸が苦しい・呼吸がない・大量に出血・けいれんを起こしている・激しい頭痛・顔色が悪い・ぐったりしている・高い所から落ちた



こどもも大人も
日頃からの備えが大切です



お知らせ

ペットとのこれからの生活を考えよう



☎ 伊賀保健所 24-8080
☎ くらし安全課 41-0931 FAX 22-9641

人とペットを取り巻く環境や社会は大きな変化の中にあります。お互いの関係をより良いものにするためにペットとの生活について考えてみましょう。

終生飼養

引っ越しや出産などのライフステージの変化でペットを飼い続けることができない、飼い主の急な入院や死亡でペットが取り残されてしまった、といった相談が寄せられています。

ペットがその命を終えるまで飼い続けること（終生飼養）は飼い主の責務です。下記にチェックをつけて、ペットとの生活と将来について考えてみましょう。

- ☐適切な飼育方法や環境、平均寿命、かかりやすい病気など、ペットのことを理解していますか。
- ☐家族みんながペットを飼うことに賛成していて、協力して毎日世話をできますか。
- ☐ペットが病気や介護が必要になった時も必要な世話をできますか。
- ☐世話をする体力や飼い続けるお金はありますか。
- ☐引っ越しや進学、就職、結婚などにより、ペットを手放すことはないですか。
- ☐急に世話ができなくなった時や飼えなくなった時に、ペットを引き受けてくれる人はいますか。

【いのちのボタン～譲渡～】

新しいペットの迎え方には「譲渡」という選択肢もあります。全国の自治体や動物保護団体が、迷子や飼育放棄などの理由で飼い主を失った動物を譲渡しています。事情を抱えている動物もありますが、より多くの人に考えてもらいたい選択肢のひとつです。



三重県動物愛護推進センター あすまいる

繁殖制限措置

多くの動物は一度に複数のこどもを産みます。例えば、猫の場合、生後4～12カ月で妊娠可能で、1年に2～3回、1回に1～8匹のこどもを産むため、1年間で20匹以上に増えることがあります。

繁殖制限措置を行わずに、オスとメスを飼育した結果、家の中で繁殖を繰り返して世話をしきれない数に増え、飼い主の生活にも支障が生じる「多頭飼育崩壊」状態になっているとの相談が寄せられることがあります。

繁殖目的で飼育している動物以外は不妊・去勢手術を受けさせる、ケージで個別飼育するなど、繁殖しないようにすることが大切です。不妊・去勢手術は、マーキングなどの問題行動や生殖器の病気の予防にもなります。

こどもを産ませてあげたいという声もありますが、発情や出産はストレスにもなります。繁殖を行う場合は、生まれてくる子すべてを、責任をもって飼育できるかよく考えてください。なお、繁殖させた子を譲渡・販売する場合は、保健所に動物取扱業の登録が必要です。

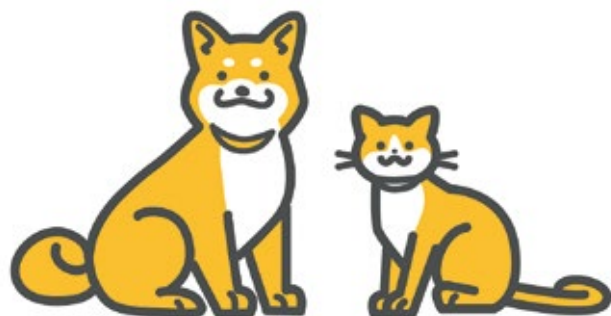
TNR 活動・地域猫活動

飼い主のいない猫（ノラ猫）が増えて困っている地域の対策として、猫を捕獲して不妊・去勢手術を施し、繁殖しないようにした上で、元の場所に戻す「TNR活動」や、地域で手術後の猫の管理（頭数の把握、給餌のルール作り、トイレの設置管理など）をしてトラブルの軽減を図る「地域猫活動」があります。

三重県では、上記活動を行う地域に対し、無料で不妊・去勢手術を行う支援事業を実施しています。支援を希望する場合は、地域でご相談の上、伊賀保健所にお問い合わせください。



伊賀保健所



お知らせ

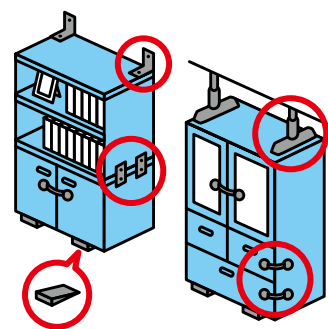
9月1日は「防災の日」です
大地震への備えはできていますか？

☎ 防災危機対策局 22-9640 FAX 24-0444

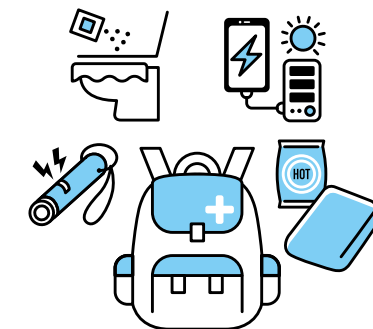
今後、南海トラフ巨大地震をはじめ、首都直下地震や日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震などの大地震が発生する可能性が高いと言われています。関東大震災を教訓に制定された「防災の日」をきっかけに、日頃からの備えを確認しましょう。

日頃からの備え

家具の固定



非常用持ち出し袋の準備



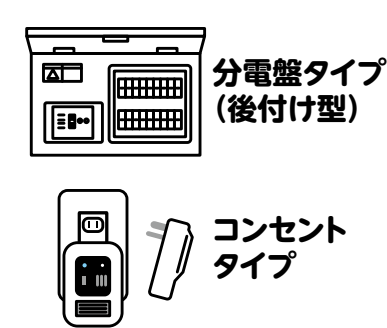
水や食料の備蓄



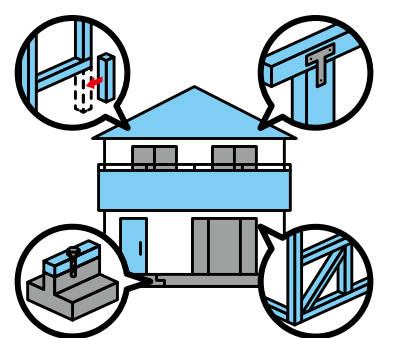
避難場所や避難経路の確認



感震ブレーカーの設置



建物の耐震化



防災訓練に参加しよう

発生する可能性がある災害に備えて、日頃から訓練することで、災害時に適切な行動をすることができます。

災害が発生した時に、自分や家族の身を守る行動が取れるよう、非常持ち出し品の準備や緊急連絡先の確認などを行ってください。そして、地域の皆さんで支え合えるように防災力を高める訓練を行ってください。



避難所運営訓練（花垣）

「出前講座」受付中

防災危機対策局の職員が地域に出向いて、防災に関する出前講座を行っています。防災について一緒に学びませんか。



申込方法



出前講座（久米）

伊賀市防災・情報アプリ「HAZARDON」



風水害時の避難指示などの災害緊急情報、気象や地震の情報、市からののお知らせなどが受信できるほか、ハザードマップ（危険箇所）や避難所の開設状況が確認できます。



登録方法



令和9年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・地域型保育の入園児を募集します

園 保育幼稚園課 ☎ 22-9655 FAX 22-9646

令和9年度 保育所(園)・認定こども園・地域型保育



【対象児童】 市内在住で、保護者の就労などのために保育の利用を必要とする0歳児から5歳児

【入所可能時期】

○保育所(園)・大山田こども園:

生後57日が過ぎた翌月1日から

○青山よさみ幼稚園(幼児保育): 生後6カ月目から

【申込書配布開始日】 10月1日(休)

【申込書配布場所】

下の表にある保育所(園)・認定こども園、保育幼稚園課、各子育て支援センター、各支所

【申込期間】

10月5日(月)～30日(金)

午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く。)

※令和9年4月からの入所または令和9年度中に育児休業が終了するため入所を希望する人は、必ずこの期間中に申し込んでください。その他の事由によって入所を希望する場合は市ホームページをご確認ください。

【申込先】

第1希望の保育所(園)・認定こども園

◆保育所(園) ○印の保育所(園)では平日午後7時まで延長保育を行っています。

公立保育所(園)	所在地	予定定員	☎	延長
猪田保育所	猪田	60人	21-4720	○
神戸保育所	上神戸	40人	38-1303	○
しろなみ保育所	久米町	90人	21-1866	○
新居保育所	西高倉	100人	21-2952	○
柘植保育園	柘植町	80人	45-2125	○
西柘植保育園	新堂	90人	45-3178	○
壬生野保育園	川東	67人	45-3179	○
希望ヶ丘保育園	希望ヶ丘西	90人	45-7111	○
島ヶ原保育所	島ヶ原	50人	59-3058	○
あやま保育所	馬場	133人	43-0120	○
ともだ保育所	中友田	40人	43-1077	○
たまたき保育所	玉滝	40人	42-1602	○
さくら保育園	阿保	180人	52-0136	○

◆認定こども園

私立認定こども園	所在地	予定定員	☎	延長
青山よさみ幼稚園	柏尾	80人	52-0433	
大山田こども園	平田	130人	46-0008	○

私立保育園	所在地	予定定員	☎	延長
曙保育園	上野徳居町	130人	21-2222	○
睦保育園	上野桑町	70人	21-2244	○
三田保育園	三田	25人	21-1965	
中瀬城東保育園	西明寺	115人	21-1937	○
花之木保育園	大内	35人	23-1048	
長田保育園	長田	30人	21-3855	
みどり保育園	上野車坂町	130人	23-0204	○
ひかり保育園	小田町	70人	23-0139	○
みどり第二保育園	緑ヶ丘本町	110人	23-5071	○
府中保育園	東条	120人	23-8393	○
ゆめが丘保育園	ゆめが丘	155人	22-9955	○
いなこ保育園	市部	50人	36-9003	○

※地域型保育事業も開始します。詳しくは23ページをご覧ください。



市内の保育施設を紹介しています。▶

※詳しくは保育所(園)・認定こども園へお問い合わせください。

※申込状況などにより、希望する保育所(園)・認定こども園に入所できないことがあります。

令和9年度 幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)



		〈公立幼稚園〉 桃青の丘幼稚園	〈私立幼稚園〉 白鳳幼稚園	〈私立認定こども園〉 認定こども園青山よさみ幼稚園	〈私立認定こども園〉 大山田こども園
対象児童	3歳児	令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれ			
	4歳児	令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ			
	5歳児	令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ			
募集人数	3歳児	40人	満3歳児:15人 3歳児:10人	10人	5人
	4歳児	30人	若干名	8人	若干名
	5歳児	20人	なし	若干名	若干名
申込方法		園にある入園願書に必要な事項を記入の上、提出してください。			
申込期間		9月1日(火)～10月30日(金) 午前8時30分～午後6時	9月16日(水)～10月2日(金) 午前8時30分～午後5時 ※先着順	9月7日(月) 午前9時～ ※先着順	9月7日(月) 午前8時30分～午後5時30分
園見学などの実施予定		園見学は、個別でも行っていますが事前に予約をお願いします。また、未就園児の会「さくらっこ」参加時に園内を見学できます。参加を希望する場合は、園ホームページをご覧ください。	未就園児を対象に3B体操を毎月1回行っています。園見学も個別で対応しています。参加を希望する場合は園までご連絡ください。	○入園相談・園見学会 8月26日(火)～28日(金) 午前9時30分～11時30分 ※都合がつかない場合は、個別で対応しますので、9月3日(木)のぴよぴよランド(未就園児対象)にご参加ください。参加を希望する場合は園までご連絡ください。	○1号認定説明会 9月7日(月) 午前10時～11時 ※随時、見学を受け付けています。平日午前中は、園庭開放、保育室開放も行っています。参加を希望する場合は園までご連絡ください。
預かり保育の実施時間		通常時: 午前8時～教育開始時間、 教育終了後～午後6時 長期休暇時: 午前8時～午後6時	通常時: 午前8時～教育開始時間、 教育終了後～午後6時 長期休暇時: 午前8時～午後6時	通常時: (月～金曜日) 午前7時30分～8時30分、 午後3時～6時30分 長期休暇・特別保育時: (月～金曜日) 午前7時30分～午後6時30分 土曜日: 午前7時30分～午後3時	通常時: 午前7時30分～9時、 午後4時～6時 長期休暇時: 午前7時30分～午後6時
申込先・問い合わせ ※いずれも土・日曜日、祝日を除く。		桃青の丘幼稚園 ☎ 26-5770	白鳳幼稚園 (上野伊予町 1067-1) ☎ 21-0091	認定こども園青山よさみ幼稚園 (柏尾 1397-14) ☎ 52-0433	大山田こども園 (平田7) ☎ 46-0008

※預かり保育の利用料: 3歳～5歳児(満3歳児については市民税非課税世帯のみ)のこどもで、保育の必要性の認定を受けた場合は、無償(償還払い)です。
※幼児教育・保育の無償化により毎月の幼稚園利用料は無償となります。通園送迎費、行事費などは無償

化の対象外です。

※入園料、その他諸費が別途必要です。(桃青の丘幼稚園は入園料無料)

※詳しい募集内容については各園へお問い合わせください。



健康習慣が特典に！ 健康マイレージに挑戦しませんか



☎ 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666

自分で健康目標を決めて健康づくりに取り組み、ポイントを貯めて応募すると、とこわか協力店で使える「三重とこわか健康カード」をお届けします。日々の生活の中で少しずつ健康を意識することで、心も体も豊かに過ごせます。一緒に楽しみながら、健康づくりに挑戦してみませんか。

◆あなたの「健康チャレンジ」が、うれしい特典に変わる！

応募者全員に「三重とこわか健康カード」をプレゼントします。さらに抽選で豪華賞品が当たるチャンスもあります。健康目標を決めて取り組み、1日1ポイントを貯めましょう。(毎日違う目標でも可)
(例) 1日6,000歩あるく／たばこを吸わない など
【対象者】 市内在住・在勤・在学の18歳以上の人

◆ポイントの貯め方・応募方法

○LINEショッピング機能利用の場合
健康目標を達成したら、トーク画面下の「メニュー」➡「ポイントGET」ボタンをタップしてポイントを貯める。50ポイント貯まったら、トーク画面下の「メニュー」➡「応募する」ボタンから応募できる。

○応募券（紙のポイントカード）利用の場合
応募券に自分で決めた健康目標・達成した日を記入する。ポイントが貯まったら、応募券に必要事項を記入の上、下記まで持参または郵送する。

(持参先)
伊賀市保健センター、東部サテライト、南部サテライト
(郵送先)
〒518-0873 伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀4階
伊賀市保健センター「健康マイレージ」係

【応募期間】

9月1日(火)～12月28日(月) ※当日消印有効
※LINEポイントカードの取得方法や応募券の配布場所など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

**いが忍にん健康プロジェクト
公式アカウント 友だち募集中！**

楽しく役立つ健康情報をお届け♪ ID検索 @phs4120r
ショッピング機能で健康ポイントを貯めて応募できます



9月20日(日)～23日(水・祝) シルバーウィークの救急医療体制



☎ 医療福祉政策課 ☎ 22-9705 FAX 22-9673

◆二次救急実施病院

【実施時間帯】

- 上野総合市民病院・名張市立病院
午前8時45分～翌日午前8時45分
- 岡波総合病院
午前9時～翌日午前8時45分
- 9月20日(日) 岡波総合病院・名張市立病院
- 9月21日(月・祝) 岡波総合病院
- 9月22日(火・休) 上野総合市民病院
- 9月23日(水・祝) 岡波総合病院

◆伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990

【診療科目】 一般診療・小児科

【診療時間】 9月20日(日)～23日(水・祝)

午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
※受付時間は、診療終了時刻の30分前までです。
※シルバーウィーク中の診療は、大変混み合い、待ち時間が長くなることが予測されます。
※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を

伝えてください。
※各種感染症検査（インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症など）は行っていません。
※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。
※マイナ保険証・資格確認書・お薬手帳などを持参してください。
※クレジットカードでの支払いはできません。

◆歯科診療

【診療時間】 午前9時～午後5時

- 9月21日(月・祝) いのうえ歯科医院（ゆめが丘4-2-15）
☎ 23-8421
- 9月23日(水・祝) 内田歯科医院（上野農人町564）
☎ 21-0271

※事前に電話で確認し、マイナ保険証・資格確認書などを持参してください。

※上記以外の診療などについては、救急医療情報センター(☎ 059-229-1199)へお問い合わせください。



忘れずに受診しましょう 集団がん検診・若年者健診・特定健診（後期分）



☎ がん検診・若年者健診・予約に関すること：健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666
○特定健診に関すること：保険年金課 ☎ 41-1003 FAX 26-0151

◆ウェブ先行予約受付中！

右の二次元コードを読み込んで予約してください。



予約フォーム

◆電話予約

9月8日(火)から開始します。

【予約電話】 ☎ 22-9653

(平日の午前8時30分～午後5時15分)

★予約時に次の項目をお聞きします。

- ①検診希望日 ②希望検診名 ③住所 ④氏名
- ⑤生年月日 ⑥電話番号

※聴覚障がいなどで電話でのお申し込みが困難な人は、来所、ファックスなどでも受け付けます。

検（健）診日程

電話受付開始日	と き (9:30～11:30)	ところ	胃がん	大腸がん	肺がん	前立腺がん	子宮がん	乳がん (マンモ)	若年者 健診	国保 特定
9月8日(火)	10月4日(日)	いがまち保健福祉センター	●	●	●	●	●	●	●	●
	10月31日(土)	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●	●		
	11月1日(日)	青山福祉センター	●	●		●	●	●		
	11月16日(月)	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●	●	●	●
9月15日(火)	11月21日(土)	阿山保健福祉センター	●	●	●	●	●	●	●	●
	11月22日(日)	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●	●	●	●
	12月13日(日)	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●	●	●
	令和9年 3月6日(土)	ゆめぼりすセンター	●	●			●	●		

対象者・自己負担金

検診名		対象者	自己負担金	
			74 歳以下	75 歳以上
胃がん（バリウム検査）		平成 19 年 4 月 1 日以前生まれ	1,800 円	800 円
大腸がん（2 日分の採便）		平成 19 年 4 月 1 日以前生まれ	800 円	500 円
		※ 40 ～ 69 歳：無料 ※ 70 ～ 74 歳：国保特定健診同時受診は無料		
肺がん（レントゲン）		昭和 62 年 4 月 1 日以前生まれ	無 料	無 料
前立腺がん（血液検査）		昭和 52 年 4 月 1 日以前生まれ	800 円	500 円
子宮がん (子宮頸部細胞の採取、視診)		平成 19 年 4 月 1 日以前生まれ	1,400 円	500 円
		平成 17 年 4 月 2 日～平成 18 年 4 月 1 日生まれの人は無料		
乳がん	マンモグラフィ	平成 9 年 4 月 1 日以前生まれ ※妊娠中・授乳中および断乳後1年未満の人は受診できません。	1,600 円	800 円
	昭和 60 年 4 月 2 日～昭和 61 年 4 月 1 日生まれの人は無料			
若年者健診 (身体測定、血液検査、心電図など)		昭和 62 年 4 月 1 日～平成 19 年 4 月 1 日生まれ	3,400 円	



お知らせ

ユネスコ無形文化遺産登録 10 周年記念イベント 上野天神祭がやってくる！



関 文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667

「上野天神祭のダンジリ行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されて 10 年目を迎えます。10 周年を記念して、10 月に催行される上野天神祭を 1 カ月早く体験できます。

鬼町 4 町による特別編成「秘蔵の国の鬼」による開場前のお出迎えから始まり、上野天神祭で演奏するお囃子を 9 町揃って披露するほか、万博に出場した合同チーム「万博スタイル」によるお囃子も披露します。

【と き】 9 月 27 日(日)
午後 1 時 30 分～（開場：午後 1 時～）
※開場に合わせて鬼行列のお練りがあります。

【ところ】 伊賀市文化会館

〈関連企画〉

特別体験を企画していますので、お祭りに興味のある人はぜひ体験してください。
○上野天神祭の楽器を体験しよう！



お知らせ

農業委員・農地利用最適化推進委員を 紹介します



関 農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715

農業委員・農地利用最適化推進委員は、農業生産力の増進と農地利用の最適化を推進します。
新しく就任した委員は次のとおりです。（敬称略）

◆農業委員

【小田・久米・上野】 玉岡 則生

【長田・花之木】 前川 玉雄

【新居・三田・諏訪】 中村 文夫

【府 中】 中森 敏彦

【中 瀬】 西田 富司夫

【友 生】 島地 宗治

【依那古】 藤室 明生

【比自岐・神戸】 森崎 幹生

【猪 田】 前池 滝男

【古山・花垣】 上島 一雄

【柘 植】 丸山 好行

【西柘植】 中森 範樹

【壬生野】 亀井 純平

【島ヶ原】 坂本 榮二

【河合・丸柱】 宮田 貞治

【頼 田】 松村 保宏

【玉 滝】 稲森 義隆

【山 田】 募集中

【布引・阿波】 中川 博昭

【阿保・上津】 折戸 八郎

【種生・矢持】 東 昭志

【伊賀ふるさと農業協同組合】

加藤 裕司・喜久永 富美代

【公 募】 森下 光子

◆農地利用最適化推進委員

【小 田】 藤下 政信

【久 米】 福田 秀次

【上 野】 前 信一

【長 田】 挟間 泰成・榎並 岩男

【花之木】 川口 敬俊・菊山 真利

【新 居】 米本 裕児・山口 喜久治

【三 田】 奥谷 征夫

【諏 訪】 城下 一博

【府 中】 松山 智・南 友照

【中 瀬】 東 明博・門脇 弘宜

【友 生】 中森 整・谷本 利寿

【依那古】 柿本 博美・中住 武敏

【比自岐】 森本 壽一・横井 均

【神 戸】 杉森 一三

【猪 田】 中森 規行・廣岡 正剛

【古 山】 中原 宏・小倉 和久

【花 垣】 上嶋 登美郎・藤森 諭

【柘 植】 勝見 博和・余野 忠徳・土屋 正孝

【西柘植】 仁保 晋作・森木 啓一

【壬生野】 池町 安雅・居附 安彦

【島ヶ原】 南 博人・川下 裕史

【河 合】 藤森 覚・北川 敏匡

【丸 柱】 竹澤 浩

【頼 田】 栗原 信昭・西田 隆裕

【玉 滝】 藤森 知二・秋本 光平

【山 田】 宮崎 孝志・宮本 長生・川口 貞之

【布 引】 森下 清悟

【阿 波】 永岡 清・曾我 隆清

【阿 保】 岩野 寛・古川 信行

【上 津】 森本 吉光

【種 生】 新 喜夫・鈴森 敏和

【矢 持】 結城 典正



お知らせ

手話言語の国際デー・手話の日啓発イベントを 開催します

関 障がい福祉課 ☎ 22-9657 FAX 22-9662

9 月 23 日の「手話言語の国際デー」「手話の日」に合わせた啓発イベントとして、全日本ろうあ連盟が制作した映画「咲む」の上映会と伊賀市役所・伊賀上野城のブルーライトアップをします。

「手話言語の国際デー」とは？

手話言語の国際デーは、手話は言語であるという認識を広めるための日です。この日に合わせて世界各地で青色にライトアップするイベントが行われています。

(一助) 全日本ろうあ連盟ホームページ



伊賀市役所ブルーライトアップ

【と き】 9 月 23 日(水・祝)
午後 6 時～9 時

【ところ】 本庁舎 吊り下げサイン



映画上映会

【と き】 9 月 23 日(水・祝)
午後 2 時～
(開場：午後 1 時 30 分～)

【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階多目的大研修室

【定 員】 先着 200 人 ※事前申込不要

【上映作品】 「咲む」 ※上映時間 115 分
(あらすじ) 看護師試験に合格したろうの女性の瑞月は、就職活動で苦戦。そんな折、ある村の診療所で雇われる話が舞い込み、意気揚々と村にやってきた瑞月。しかし、採用を見送られることになり、落ち込む瑞月に役場から仕事の紹介が…。村に住みながら懸命に取り組む瑞月の行動が村の大人たちを少しずつ変え、そして、村も大きく変わっていく…。

【字 幕】 全編日本語字幕が付きます。

【音声解説付き上映】

音声ガイドは UDCast で提供していて、映像ディスクに設定されています。利用する人は事前にスマートフォンアプリ「UDCast」をダウンロードし、イヤフォンの使用をお願いします。アプリからは音声ガイドのみ流れます。

【その他】

○車で来場する人は、上野西小学校グラウンドまたは桃青の丘幼稚園の臨時駐車場をご利用ください。
○ブルーライトアップイベントにちなみ、会場へは青色のものを身につけてお越しください。

伊賀上野城ブルーライトアップ

【と き】 9 月 23 日(水・祝) 午後 6 時～9 時

【ところ】 伊賀上野城



関西本線沿線ウォーキング



◆～街道が育んだ「人・モノ・歴史」を巡る～伊賀の歴史に思いをはせる秋満喫ウォーク

秋の行楽シーズンに関西本線沿線にある名所を歩くウォーキングイベントを開催します。お土産付きのイベントです。関西本線の利用促進のため鉄道を利用し、ご参加ください。

※小学生以下は保護者同伴をお願いします。

※動きやすい服装で飲み物を持参してください。

【と き】 10月31日(土)
午前9時～午後0時30分頃
(受付：午前8時30分～)

※中止の場合は当日午前6時に伊賀市商工会ホームページに掲載します。



【コース】

JR 新堂駅北口(集合)→神明神社→佐々木氏城跡→権現山城跡→柏野城跡→転輪寺→聖徳井戸→橋本策博士生誕地→橋本酒造場前→JR 新堂駅南口(解散) 約6km

【定 員】 先着 70 人

【申込方法】 申込フォーム・電話



【申込期間】 9月18日(金)午前9時～ 申込フォーム
10月16日(金)午後5時

申・問 伊賀市商工会 本所
☎ 45-2210
(平日午前9時～午後5時)

秋の寄せ植え教室



秋の花で家庭に飾る「寄せ植え」を作り、持ち帰ります。

【と き】 9月24日(木)
午後2時～3時30分

【ところ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター事務所

【講 師】 育種家 奥 隆善さん

【対象者】 市内在住の60歳以上の人

【料 金】 1,700円(材料費)

【定 員】 25人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで

【申込期間】 9月1日(火)～16日(木)

申・問 (公社)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

里親について 考えてみませんか



里親制度について知っていただくためのパネル展示を開催します。この機会に、さまざまな事情で親と離れて暮らす子どもたちと、それを支える里親制度について一緒に考えてみませんか。

【と き】 9月14日(月)～17日(木)

【ところ】 本庁舎 1階市民スペース

問 こどもの育ち支援課

☎ 22-9609 FAX 22-9715

はじめての 介護補助員講習



これまで介護との関わりがなかった人でも、介護助手に関する基礎知識を身につけることができます。

【と き】 9月8日(火)・9日(水)
午前9時～午後3時30分

【ところ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター事務所
(西明寺 2782-92)

【対象者】 市内在住の60歳以上の人

【定 員】 15人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで

【申込期限】 9月7日(月)

申・問 (公社)伊賀市シルバー人材センター

☎ 24-5800 FAX 23-2040

上野中町楼車 修理お披露目



令和7年度から実施していた上野中町のだんじり修理が完了しました。完成しただんじりが展示され、修理事業の解説や試し曳きを行います。

【と き】 10月3日(土)
午前10時～正午

【ところ】 上野中町だんじり蔵

問 文化財課

☎ 22-9678 FAX 22-9667

伊賀市でくらす 外国人のための 生活ガイドブック

市役所での手続きや
生活情報が書いてあります。



問 多文化共生課

☎ 22-9702



第44回 伊賀焼陶器まつり



伊賀市の窯元・作家が展示や販売などを行います。伊賀市の物産販売やフードコーナー、お楽しみ抽選会なども行いますので、ぜひお越しください。

【と き】 9月19日(土)～21日(月・祝)
午前9時～午後5時
(最終日は午後4時まで)

【ところ】

阿山第一運動公園(すば一く阿山)

問 伊賀焼陶器まつり実行委員会

(伊賀焼伝統産業会館内)

☎ 44-1701 FAX 44-1701

土地無料相談会



地価・地代・家賃・土地利用に関する諸問題について、(一社)三重県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士に相談できます。事前予約は不要です。

【と き】 10月6日(火)
午後1時～4時

【ところ】 本庁舎 3階会議室 301

問 (一社)三重県不動産鑑定士協会

☎ 059-229-3671

こども家庭センター なんでも相談ダイヤル

妊娠婦、0～18歳までのこどものいる家庭、こども自身からの相談や問い合わせに応じます。

☎ 41-0932

【受付時間】

平日 午前9時～午後5時

問 こどもの育ち支援課

☎ 22-9609 FAX 22-9646



定例応急手当講習会



◆上級救命講習(8時間)

【と き】 10月6日(火)

午前9時～午後5時

【内 容】 成人・小児(1歳以上および16歳未満)・乳児(1歳未満)・新生児(生後28日未満)に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法、傷病者管理法、搬送法、その他の手当要領

◆普通救命講習Ⅰ(3時間)

【と き】 10月20日(火)

午前9時～正午

【内 容】 成人に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法

【ところ】 消防本部 3階研修室

【対象者】

市内在住・在勤・在学の中・高・大学生以上

【定 員】

○上級救命講習 先着 20人

○普通救命講習Ⅰ 先着 30人

※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】

申込フォーム・電話

※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。申込フォーム

【申込期限】 講習日の1週間前まで

申・問 伊賀消防署管理課

☎ 24-9106 FAX 24-3544



「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

問 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

くらしの情報

くらしに関わる催しやお知らせなどを掲載しています。最新の情報は市ホームページをご覧ください。二次元コードから詳しい情報を見ることができます。

※特に記載がない催しは無料・申込不要

イベント・募集

第3回おおやまだ人権 大学講座 in ライトピア



【と き】 9月9日(水)
午後7時～8時30分

【ところ】

ライトピアおおやまだ ホール

【内 容】

○演題：「かけがえのない“いのち”と共に生きる」

○講師：NPO法人IKUNO・多文化ふらっと代表理事 森本 宮仁子さん

【定 員】 80人程度

【申込方法】 当日までに氏名、電話番号を下記まで

申・問 ライトピアおおやまだ

☎ 47-1160 FAX 47-1162

✉ raitopia@city.iga.lg.jp

上野総合市民病院 外来診療担当表



ライガとライナ

問 上野総合市民病院医療事務課

☎ 24-1111 FAX 24-2268



広告

庭木・裏山などの木の伐採承ります

庭師さんや造園屋さんでは切れない大きな木や、倒す事のできない木も登って切る事ができます□

・特殊伐採、空師と呼ばれる技法を使ってどんな木も切る事ができます。
・さまざまな機材を活用して安全に伐採いたします。
・20代～40代の作業員がスピーディーに作業いたします。



株式会社水幸製材所

奈良県山辺郡山添村北野989-3
担当 ヒガシナク 090-7116-2220

広告

上野ガス
100周年記念

絵画コンクール作品募集！

テーマ：「炎がつなぐ、くらしのぬくもり」

- 応募対象：伊賀市内在住・在学の小・中・高校生
- 締め切り：2026年11月30日(月)
- 賞品・特典：応募者全員に図書カード1000円分
優秀作品にはさらに商品券贈呈！

※詳細は、「上野ガス 絵画」で検索！または右のQRコードよりご確認ください⇒

お知らせ

上野天神祭 クラウドファンディング



ユネスコ無形文化遺産に登録され、絢爛豪華なダンジリと圧巻の鬼行列が魅力的な「上野天神祭のダンジリ行事」を、10月23日(金)から25日(日)に開催します。

近年、物価高騰や人手不足などの問題は、祭りの運営に大きな影響を及ぼしています。運営費の一部を支えるため、クラウドファンディングによる寄附を募ります。400年の歴史を次世代へ受け継ぐために、ご協力をお願いします。

【募集期限】 10月25日(日)

【使用目的】

上野天神祭運営にかかる警備費・看板設置費・広報費など

【目標金額】 20万円

【支援額】 3,000円～

※支援額に応じてリターン品をお送りします。

※支援方法など詳しくは、実行委員会にお問い合わせください。

問 上野天神祭地域振興実行委員会

☎ 21-0527

✉ info@iga-ueno.or.jp

最高裁判決を踏まえた 生活保護費の追加支給



生活扶助基準改定に関する最高裁判決（令和7年6月27日）を踏まえ、裁判の原告がどうかにかかわらず、国が新たな基準を設定し、当時の基準との差額分を支給します。

【手続方法】

○伊賀市で生活保護を受給中の世帯原則、手続きは不要です。

○過去に伊賀市で生活保護を受給していた世帯

国の方針に基づき、10月頃から申し出の受け付けを開始する予定です。※生活保護を受給していた当時の世帯主からの申し出が必要です。

【対象者】 平成25年8月から平成30年9月までの間に生活保護を受給したことがあるすべての世帯

問 生活支援課

☎ 22-9651・9652 FAX 22-9661

いがまち人権センター 第2回解放講座



【と き】 9月18日(金)

午後7時30分～9時

【ところ】

いがまち人権センター ホール

【講師】

伊賀市教育集会所青年ネットワーク

【演 題】

これまでの活動とこれからの活動

問 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

伊賀市役所 本庁舎 9月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

○松田 昭子 絵画展



○尾上 和子 布絵展



◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示

絵画「汚染シリーズ 013-08(増殖)」東 俊一



○いけばな（伊賀華道協会）

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

問 文化振興課

☎ 41-0400

FAX 22-9694



伊賀市国際交流 フェスタ 2026



世界の音楽や踊りを通して国際交流を体験してみませんか。外国料理の屋台や民芸品の販売、こどもが遊べるコーナーなどがあります。スタンプラリーや伊賀の特産品などが当たる抽選会もあります。

※当日お手伝いしてくれるボランティアスタッフを募集します。関心のある人は下記までお問い合わせください。

【と き】 10月4日(日)

午前10時～午後3時 ※荒天中止

【ところ】 伊賀市文化会館

問 伊賀市国際交流協会

☎ 070-4455-4900

✉ mie-iifa@ict.jp

◆子育て支援室がやってきます



「木のボールプール」などの木育遊具のブースを出展します。

こどもを取り巻く家族みんなが心豊かになれるよう、休日のひとときを一緒に楽しみましょう！

問 子育て支援室

☎ 22-9665 FAX 22-9666

◆フードドライブにご協力ください (ブースを出展します)

食品ロス削減を目的に、ご家庭で使いきれない食品を集め、必要としている人に届けます。

寄付は1点からできます。詳しくは市ホームページをご確認ください。

問 資源循環推進課

☎ 20-1050 FAX 20-2575



国際スポーツ&ウェルネス ウィークエンド



市では、スポーツや運動を通じて市民の皆さんの健康づくりや健康意識の向上を図るとともに、心身の健康(ウェルネス)の増進を推奨しています。フランス発祥の150カ国が参加するこの祭典は、「心と身体」「仕事とプライベート」「活動と休息」のバランスを見直すきっかけとなるイベントです。気持ちよく、楽しい時間を過ごしませんか。

◆アクアメディカル健康水中運動

【と き】 9月18日(金)

午後1時～1時45分

【ところ】

ウエストスポーツクラブ佐那具校
(佐那具町23-1)

【定 員】 先着 30人

◆メディカルピラティス

【と き】 9月18日(金)

午後7時30分～8時15分

【ところ】

ウエストスポーツクラブ佐那具校
【定 員】 先着 20人

◆フィンスイム

【と き】 9月19日(土)

午後4時30分～5時30分

【ところ】

ウエストスポーツクラブ佐那具校
【定 員】 先着 30人

◆温冷療法プールセラピー

【と き】 9月19日(土)

午後5時45分～6時30分

【ところ】

ウエストスポーツクラブ佐那具校
【定 員】 先着 20人

◆北向地蔵と史跡巡り

【と き】 9月20日(日)

午前9時～正午

【ところ】 寺田地区岡山ハイキング
※雨天の場合：ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【定 員】 50人

【申込方法】

電話・ファックス・窓口

申・問 ウエストスポーツクラブ佐那具校

☎ 0120-379-045

FAX 0595-24-0379

伊賀市戦没者追悼式



市内の戦没者を追悼し、その冥福を祈念するとともに、平和の大切さ、戦争の悲惨さを後世に伝えます。

【と き】 10月3日(土)

午前10時～

【ところ】 伊賀市文化会館



問 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

がん患者と家族の おしゃべりサロン in 伊賀



【と き】 10月1日(木)

午後1時30分～3時

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階学習室2

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

申・問 三重県がん相談支援センター

☎ 059-223-1616

FAX 059-202-5911

「伊賀市ごみ分別アプリ」



「ヘルプマーク」を知っていますか？

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展

「子どもの権利②」

【と き】 9月1日(火)～29日(火)

【ところ】

本庁舎 3階国調閲覧室壁面

「災害と人権」

【と き】 9月7日(月)～18日(金)

【ところ】 西柘植地区市民センター
「伊賀市民意識調査から見えるもの」

【と き】 9月7日(月)～18日(金)

【ところ】 阿山保健福祉センター

「障害者差別解消法」

【と き】 9月7日(月)～18日(金)

【ところ】 青山複合施設 アオーネ

問 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 「じんけん」パネル展

「オリジナル（またはハンセン病を知る～あなたはハンセン病をしますか～）」

【と き】 9月3日(木)～29日(火)

※開館延長日 8日(火)、15日(火)
(午後7時30分まで)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

問 寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展

「差別につながる身元調査は、『しない・させない・許さない』」

【と き】 9月3日(木)～18日(金)

※開館延長日 3日(木)、10日(木)、17日(木)
(午後7時30分まで)

【ところ】 いがまち人権センター

問 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

◆生涯学習課人権パネル展

「その当たり前、正しいですか？」
一丙午の迷信から考える私たちの人権一

【と き】 9月1日(火)～30日(水)

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

問 生涯学習課

☎ 22-9637 FAX 22-9692

エルタックス
eLTAX サービス
一時停止のお知らせ



eLTAX（地方税ポータルサイト）は、利便性の向上をめざしてシステムを更改します。更改に伴うサービス停止期間中は、電子申告・電子申請（届出）・電子納付・受付結果の確認などができません。申告期限や納付期限が過ぎてしまうと不申告加算金が課されたり延滞金が生じたりする場合があります。サービス停止期間を考慮した手続きをお願いします。

【停止期間】 9月19日(出)午前0時～24日(休)午前8時30分
※期間中はすべてのサービスが使えません。

（例）eLTAXを利用した電子申告・電子納付、eL-QR・eL番号を利用したキャッシュレス納付（地方税お支払サイト*・スマホ決済アプリを利用した納付）など

*「地方税お支払サイト」は9月24日(休)から「eLお支払サイト」に名称が変わります。

問

○課税課
☎ 22-9613 FAX 22-9618
○収税課
☎ 22-9615 FAX 22-9618




秋の始まりに考える、エネルギーのこと

朝夕の風に秋の気配を感じる頃となりましたが、日中はまだ厳しい残暑が続く日もあります。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

この夏を振り返ると、電力の安定供給は重要なテーマの一つであったかと思います。記録的な猛暑などで電力の使用量が増え、発電所のトラブルなどが重なると、社会全体の電力が不足する「電力ひっ迫」が起こります。私たちの使う電気は地域間で融通し合い、互いに支え合う仕組みになっています。それでも供給の余力が少なくなると予測される場合、国は「電力需給ひっ迫注意報」や「電力需給ひっ迫警報」を発令します。これは、大規模な停電などを未然に防ぐための大切な合図です。

夏の電力需要のピークは過ぎましたが、この機会に、家庭でエネルギーの使い方を見直してみませんか。「使わない照明や家電の電源をこまめに消す」「季節に合った服装で、冷暖房の過度な使用を控える」など、日々の小さな心がけが、無理のない省エネ習慣につながります。

一人ひとりの意識が、社会全体の安定したエネルギー供給を支える大きな力となり、結果として地域全体のカーボンニュートラルにもつながります。これからも、暮らしの中に省エネを取り入れていきましょう。

問 環境政策課 ☎ 22-9624 FAX 24-2440

地域型保育事業を開始します



市では、待機児童の解消や多様化する保育ニーズに対応するため、地域型保育事業所を開設します。

地域型保育事業所とは、保育所や認定こども園より少人数の単位で、0歳児から2歳児までのこどもを対象にお預かりする認可の保育施設です。※年度途中に満3歳になった児童はそのまま年度末まで利用できます。

○小規模保育事業：定員19人の小規模できめ細かな保育を行います。（令和9年4月開始予定）

【ところ】 久米町

○事業所内保育事業：企業内にある保育施設で、従業員のこどもと地域のこどもと一緒に保育します。（令和8年10月開始予定）

【ところ】 ゆめが丘

詳しくは下記までお問い合わせください。

申・問 保育幼稚園課

☎ 22-9655 FAX 22-9646

「広報いが」 広告募集中
【掲載料】
1枠（縦5cm×横9cm）：2万円
【申込期限】
発行日2カ月前
問 秘書広報課
☎ 22-9636
FAX 24-7900



伊賀市介護予防サロン活動
支援事業補助金 追加募集



高齢者の社会的孤立や心身機能の低下を予防することを目的に、介護予防事業を行う地域のサロンに対して、補助金を交付しています。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

【対象者】 介護予防事業を実施する市民団体（営利または宗教活動を目的とする団体を除く。）

【対象事業】

※次のすべてを満たす事業

○継続性が見込まれ、誰もが気軽に参加できること

○月2回以上、1回当たりの開所時間が1時間以上であること

○1回当たり5人以上の市内在住の満65歳以上の人が参加すること

○活動場所などの安全性や緊急時の対応策が確保されていること

※次のいずれかに当てはまる事業は対象外

○専ら特定の趣味やサークル活動などを行うことを目的とするものであると認められる事業

○市の他の制度による助成金、補助金などの交付を受けている事業

【対象経費】 講師への謝金や消耗品費などの需用費、会場借上料など

【交付額】 対象経費のうち実際に要した経費の2分の1以内の額

【補助対象期間】

交付決定日～令和9年3月31日

【募集期限】 9月30日(休)

【申請方法】

申請書、事業計画書、事業予算書を郵送・メールまたは持参で下記まで
※応募者多数の場合は交付額を調整する場合があります。

申・問 介護高齢福祉課

☎ 22-9634 FAX 26-3950
✉ kaigo@city.iga.lg.jp

「芭蕉クン」をご活用ください！
「芭蕉クン」イラストが申請により自由にご利用いただけます。





問 文化振興課
▲詳しくはこちら ☎ 22-9621

「忍者おにぎり」のアイデアを募集します





市は、おにぎりを通じて地域の魅力を全国へ発信する「一般社団法人おにぎり協会」に加入しました。

そこで、「忍者」をテーマに伊賀産食材を使ったオリジナルおにぎりのアイデアを募集します。

審査で選ばれた最優秀作品は、令和9年1月に東京都で開催予定の「おにぎりサミット® 2027」で発表されます。

さらに、市内飲食店などで商品化される可能性もあります。

伊賀市を代表する「忍者おにぎり」のアイデアを、ぜひご応募ください。

【応募要件】

○伊賀産のお米を使用すること

○伊賀産食材を1品以上使用すること（例：伊賀牛、芭蕉ねぎ、鶏卵など）

○おにぎり1個の大きさは握りこぶし1つ分程度を目安とすること（約100g ※おにぎりの形は問いません）

【応募点数】

1応募者につき1作品まで

【対 象】

○市内在住・在学・在勤の人

○市内で活動する法人・団体・グループ

【応募方法】

○応募フォーム

○応募用紙を下記まで郵送または持参

※応募用紙は市ホームページでダウンロードできます。

【応募期限】

9月30日(休) ※午後5時必着

申・問 農業振興課

☎ 22-9713 FAX 22-9715

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188 まで気軽にご相談ください。

生ごみ処理容器購入費補助金



日常生活から発生する生ごみをたい肥化・減量化するための生ごみ処理機などの購入費を一部補助しています。補助額は購入額の2分の1です。

【対象・上限額】

○電動式（たい肥式、乾燥式など）
上限 3万円（1世帯1基まで）

○非電動式（コンポスト容器など）
上限 5千円（1世帯2基まで）
家庭から出る生ごみのうち約70％が水分と言われています。この水分を脱水することで、ごみの減量化や、においの発生を抑制できます。

また、生ごみをたい肥化し、資源として再利用することで環境負荷の軽減が期待できます。市では生ごみ処理容器購入費補助金制度による取り組みを一層推進します。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

問 さくらリサイクルセンター

☎ 20-9272 FAX 20-2575
※青山地区にお住まいの人も、さくらリサイクルセンターが受け付けます。

2等陸・海・空士の募集



平和を守り、未来を創る。自衛官を募集しています。

「人を守るというやりがい」「多種多様な職種・職域」「充実した教育による人材育成と成長」がある仕事です。下記まで気軽にご相談ください。

【受付期間】 通年募集

【応募資格】 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の人



自衛官募集

みえびくん

申・問 自衛隊三重地方協力本部
伊賀地域事務所
☎ 21-6720



県政だより みえ
県広報紙はこちら



後期危険物取扱者試験（乙種4類、丙種）



【と き】 11月7日(出)

○乙種4類 午前・午後

○丙種 午前

【ところ】 ゆめぼりすセンター

【申込方法】

○郵送

消防本部、各分署にある願書に必要事項を記入

○電子申請
（一財）消防試験研究センター
ホームページから申し込み

【申込期間】 9月7日(月)～16日(休)

申・問 （一財）消防試験研究センター

三重県支部
☎ 059-226-8930

◆後期危険物取扱者試験予備講習会

【と き】 10月13日(火)

午前9時20分～午後4時30分

【ところ】

消防本部 3階研修室

【対象者】 危険物取扱者試験（乙種4類）受験者

【料 金】

○受講料 1,000円

（伊賀市防火協会員は無料）

○教科書 1,000円（同会員は半額）

○問題集 1,000円（同会員は半額）

※すでに教科書・問題集をお持ちの場合、購入不要

【定 員】 先着60人

【申込方法】 消防本部窓口

【申込期間】

9月17日(休)～10月6日(火)

午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日、祝日を除く。

問 消防本部予防課

☎ 24-9103 FAX 24-9111

ふるさと応援寄附金
返礼品協力事業者を募集しています





問 産業政策課

☎ 22-9669 FAX 22-9695
✉ furusato@city.iga.lg.jp

図書館



だより

申・問 伊賀市中央図書館

☎ 21-6868 FAX 21-8999(午前9時～午後9時)

司書のおすすめ

■絵本

『ギョウザくんとシュウマイちゃん』

村上 しいこ／作、はしもと えつよ／絵 (あかね書房)



羽根つきギョウザになりたいギョウザくんと、エビシュウマイになりたいシュウマイちゃん。願いを叶えてくれる神社に行ってみよう、ふたりで店を飛び出した。でも今日はお祭りで、子ども神輿に踏みつぶされそうに…!?

(TRC MARC より)

■一般書

『図解でスッと頭に入るガウディとサグラダ・ファミリアの世界』

鳥居 徳敏／監修 (昭文社)

模倣を脱し、独自の「構造言語」を確立した建築家アントニ・ガウディ。その人物像と思想に迫るとともに、サグラダ・ファミリアをはじめとする彼の建築作品を、現在の写真、建築当時の写真や設計図とともに紹介する。(TRC MARC より)

■いがし電子図書館

『わくわく! 納得! 手話トーク』

松岡 和美／著、高野 乃子／マンガ (くろしお出版)



「本当の手話」ってどれ? 手話をやると表情豊かになる? 手話は世界共通じゃないの? 手話のしくみや手話を使用するコミュニティの話、マンガやコラムを交えてわかりやすく解説する。(TRC MARC より)



いがし電子図書館



伊賀市中央図書館
LINE 公式アカウント



伊賀市中央図書館
ホームページ



伊賀市中央図書館
公式インスタグラム

図書館からのお知らせ

郷土の歴史夜咄会

伊賀の文化・歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。

【と き】

9月18日(金) 午後6時～7時30分

【ところ】 伊賀市中央図書館 2階学習・集会室

【テーマ】 日本の観光の父 高久 甚之助

【講師】 「佳讀蔵文庫」主 北出 楯夫さん

【定 員】 50人程度



大人の読書会

「読書会」とは、事前に課題本を読んで、その本の内容や感想などを自由に話し合う場です。

【と き】

10月11日(日) 午前10時～11時30分

【ところ】

伊賀市中央図書館 中2階ミーティングルーム

【課題本】

『プラハの古本屋』(千野栄一／著)

【定 員】 先着10人(18歳以上)

※定員に満たない場合は、当日参加できます。申込フォーム

【申込方法】

申込フォーム、窓口、電話、ファックス

【申込期間】

9月16日(水)～10月7日(水)



問い合わせフォーム



9月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物(読み手)
10日(木) 10:30～	おはなし室 (伊賀市中央図書館)	えほんのひろば (ちいさなねこ)
12日(土) 10:30～	そうぞの広場 (大山田小学校)	おはなしたいむ (きらきら)
12日(土) 14:00～	おはなし室 (伊賀市中央図書館)	おはなしの会
16日(水) 10:30～	おはなし室 (伊賀市中央図書館)	えほんの森 (よもよも)
19日(土) 10:30～	阿山保健福祉センター	読み聞かせの会 (はあと&はあと)
23日(水・祝) 10:30～	おはなし室 (伊賀市中央図書館)	おひででだっこのおはなし会 (お話の国アリス)
26日(土) 11:00～ 14:00～	青山複合施設 アオーネ	お話しどうぞ (どうようっクラブ)

社会を明るくする運動 作文コンテスト審査結果



社会を明るくする運動伊賀市推進委員会では、犯罪や非行のない地域社会はどのようにして実現できるのかを考えるきっかけとして、市内の中学生を対象とした作文コンテストを毎年開催しています。

令和8年度は市内の中学校10校が参加し、応募作品1,961点の中から、12点の作品が入賞しました。

◆審査結果 ※敬称略

【最優秀賞】

荻田 雄瑠(島ヶ原中学校3年)

【優秀賞】

上山 廉人(青山中学校2年)

【奨励賞】

天野 智仁(崇広中学校1年)

藤崎 皇成(崇広中学校3年)

森木 咲(緑ヶ丘中学校2年)

井上 一輝(城東中学校2年)

門口 咲愛(上野南中学校3年)

中川 暁(柘植中学校1年)

山下 遥(壺峰中学校3年)

岡本 唯花(阿山中学校1年)

森下 風花(阿山中学校2年)

鈴木 彩生(大山田中学校1年)



更生ペンギン
ホゴちゃん

問 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

「おもいやり駐車場」には 利用証が必要です



公共施設や商業施設などに設置された「おもいやり駐車場」は、障がいのある人や要介護高齢者、妊産婦やけが人など歩行が困難な人で、三重県が発行する「おもいやり駐車場利用証」を持っている人が利用できます。

「入口に近いから」「空いているから」などの理由で、利用証のない人が駐車してはいけません。

また、おもいやり駐車場の区画数には限りがあります。「おもいやり」と「ゆずりあい」の心で、適正利用にご協力ください。

◆利用証申請の受け付け

障がい福祉課、各支所(上野支所を除く)、こどもの育ち支援課(妊産婦のみ)、伊賀保健所、県庁(家庭福祉・施設整備課)

※三重県ホームページから電子申請ができます。



申・問 障がい福祉課

☎ 22-9656 FAX 22-9662

持続可能な行政サービスのために 開庁時間(行政窓口等受付時間)を変更します

持続可能な行政サービスの提供の実現に向けて、勤務体制の改善、職員の働き方改革を進めることを目的として開庁時間を変更します。
短縮により確保した時間は、課題解決策の検討時間などに活用し、政策の質、市民サービス向上をめざします。

変更日・受付時間

令和8年9月1日(火)から 午前9時～午後4時30分

※電話受付については令和9年4月1日(木)から変更します。

※毎週木曜日に実施している延長窓口(午後7時30分まで)は、令和9年度から廃止します。

対象施設

市役所本庁舎、支所、ハイトピア伊賀(施設内の行政窓口)、ゆめが丘浄水場管理本館(上下水道部)



詳しくはこちら▲

皆さまのご理解・ご協力をお願いします

起業・経営革新促進事業 補助金(第3期募集)



地域経済を維持・発展させるため、起業する人や経営革新を行う人に対して、その経費の一部を補助します。申請書類と審査会(10/16 予定)により採択者を決定します。

【対象事業】

①起業支援事業:

市内にある空き家・空き店舗を利用し、新たな事業を創出する取り組み

②経営革新支援事業:

新商品の開発・新市場の開拓・生産性向上などの、既存事業の経営革新を行う取り組み

【対象者】

①個人または法人

②市内に事業所などがある個人または法人

※上記以外にも要件があります。詳細は募集要項をご覧ください。

【補助金額】

改修費・付帯設備費および広告宣伝や商品開発などに要する経費の2分の1以内

①20～150万円

②20～50万円

【申込方法】

申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、下記まで

※申請書や募集要項などは市ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】

9月28日(月) 午後4時必着

申・問 産業政策課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

✉ sangyou@city.iga.lg.jp



芭蕉翁記念館だより

毎年開催している芭蕉祭は、今年で80回目の節目の年を迎えます。第1回は昭和22(1947)年に「上野文化祭り」の一環として、11月16日から1週間にわたって開催しました。16日の愛染院での法要と上野公園内での全国俳句大会・記念講演会にはじまり、音楽舞踏会・野外音楽祭・文化講演会など市内各所で連日さまざまな文化行事を催しました。

現在のように、芭蕉さんの命日にあたる10月12日に開催するようになったのは、第3回(昭和24年)からです。俳聖殿前広場をメイン会場とし、上野華道会・伊賀茶道会による芭蕉像への献花・献茶のあと、芭蕉翁献詠俳句の入選者の表彰や市民合唱団による合唱など、現在の芭蕉祭に通じるものがあります。

その後、芭蕉祭は、風水被害や新型コロナウイルスの流行などによって規模の縮小を余儀なくされる年がありながらも、新たな趣向を凝らしながら今まで途絶えさせることなく開催してきました。皆さま

んにも、「こどもの頃に俳句で表彰された」「家族で上野公園に出かけた」など、いろいろな思い出があるのではないのでしょうか。しばらく芭蕉祭に参加していない人も、今年は記念すべき年ですので、ぜひ家族・友人とともにお越しください。



◆令和8年度(第80回)芭蕉祭式典

【と き】 10月12日(月・祝) 午前9時25分～

【ところ】 上野公園俳聖殿前

◆第80回芭蕉祭特別展

「芭蕉顕彰の歩み」

9月5日(土)～12月23日(水)



☎ 芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

情報交流ひろば となりまち

甲賀市

信楽高原鐵道×「桃太郎電鉄」コラボ！ 鉄印販売中！

人気ゲーム「桃太郎電鉄」と地方鉄道41社がコラボした「桃鉄印」が甲賀市内を走る信楽高原鐵道でも期間限定で販売されています。この機会に車窓からの景色や信楽の街を楽しむのはもちろん、全国の地方鉄道を巡って「桃鉄印」を集める、リアルな桃鉄の世界を楽しんでみませんか。

【販売場所】

信楽高原鐵道 信楽駅

【販売時間】 午前9時～午後5時(年中無休)

※鉄印の購入には、乗車券の提示および鉄印帳の提示または購入が必要です。

☎ 信楽高原鐵道株式会社 ☎ 0748-82-3391
(午前9時～午後5時・年中無休)

※「桃太郎電鉄」は株式会社コナミデジタルエンタテインメントの登録商標です。



▲信楽高原鐵道の「桃鉄印」は、「金太郎」です。

©さくまあきら

©Konami Digital Entertainment



詳しくはこちら

伊賀 い・ 甲賀 こ・ 亀山 が

亀山市

安坂山町坂本地区の八朔^{はっさく} 使用した商品を販売中！

亀山市では、「地域資源を活用した商品開発」に取り組んでいます。このたび、安坂山町坂本地区の皆さんと鈴鹿川等源流の森林づくり協議会、亀山ブランド認定事業者が連携し、獣害対策の一環として、地域で食べきれない八朔を活用した2つの商品が完成しました。ぜひご賞味ください。

○八朔ヨーグルトかき氷

八朔の果肉を贅沢に使った特製シロップと、さっぱりとしたヨーグルトアイスの爽やかな風味が特徴です。

※特製シロップがなくなり次第終了

○AU 逢うクラフトシロップ「杜」

坂本の八朔に安坂山町のスギの葉をブレンドし、地域の自然を感じられる爽やかな香りと味わいが特徴です。

☎ 亀山市商工観光課観光・地域ブランドグループ ☎ 0595-84-5074



會津屋

亀山市関町新所 1771-1
☎ 0595-96-0995



岡田屋本店

亀山市西町 438
☎ 0595-82-0252

伊賀城和 定住自立圏 — IGAJOWA —

伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース

伊賀市は、京都府笠置町・南山城村、奈良県山添村、名張市と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などの事業に連携して取り組んでいます。ここでは、構成市町村のイチ押しスポットなどを紹介します。

笠置町・南山城村

京都 相楽東部わくわくキャンペーン2026

相楽東部「ひと・企業」誘致促進協議会主催の「京都 相楽東部わくわくキャンペーン2026(9月下旬～12月予定)」が開かれます。

笠置町では、ファミリー釣り体験や木津川カヌースクール、ボウダリング体験などを予定しています。

南山城村では、木津川カヤック体験や葉っぱde豆皿づくり体験、高山ダム堤内探検ツアーなどを予定しています。

このキャンペーンは、相楽東部地域の豊かな資源を生かした体験や地域イベントを通して、交流人口の拡大や地域活性化につなげることを目的に開かれるもので、日常を離れた大自然の中、誰でも楽しめる内容となっています。

募集開始は9月上旬を予定しています。詳しくはホームページをご覧ください。



▲高山ダム堤内探検ツアー

☎ 相楽東部「ひと・企業」誘致促進協議会
(相楽東部未来づくりセンター)
☎ 0743-95-2155

山添村

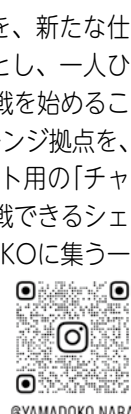
神野山から始まる新たな地域づくり「YAMADOKO」

今年4月、フォレストパーク神野山の映山紅および周辺施設が、㈱ボーダレス・ジャパンへの委託により「YAMADOKO」として生まれ変わりました。「サステナブルな村を、新たな仕組みで。みんなでつくる。」をコンセプトとし、一人ひとりが、それぞれ自分にできることから挑戦を始めることで、新しい地域の在り方を共に創るチャレンジ拠点を、めざします。施設内には、ワークやイベント用の「チャレンジSPACE」や、飲食店などの起業に挑戦できるシェアキッチン「メグルバ」を備え、YAMADOKOに集う一人ひとりの挑戦を後押しするチャレンジ拠点となっています。

【ところ】 奈良県山辺郡山添村伏拝 888-1

☎ 山添村総務課 ☎ 0743-85-0040

ヤマドコ



名張市

旬の甘みを召し上げ!青蓮寺湖ぶどう狩り

青蓮寺湖ぶどう組合では、巨峰やマスカットベリーAなど、旬の味覚が120分間食べ放題のぶどう狩りが楽しめます。15人以下なら予約不要で楽しめるので、週末のお出かけにぴったりです。家族みんなで、甘い思い出をつくりませんか?

【と き】 10月下旬まで ※期間中無休

午前9時～午後5時

(最終受付: 午後4時30分)

【ところ】 名張市青蓮寺 976



☎ 青蓮寺湖ぶどう組合 ☎ 0595-63-7000



上野総合市民病院だより

◆腰部脊柱管狭窄症と術後のリハビリについて

腰部脊柱管狭窄症は、加齢にともない椎間板が飛び出したり、腰の骨の変形などが進み背骨の中の神経の通り道（脊柱管）が狭くなって圧迫されることで腰や足の痛み・しびれ、筋力低下を引き起こす疾患です。代表的な症例として、歩き始めは症状がなくても、しばらく歩くと足の痛みやしびれが生じ、少し休むとまた歩けるようになる間欠性跛行が挙げられます。

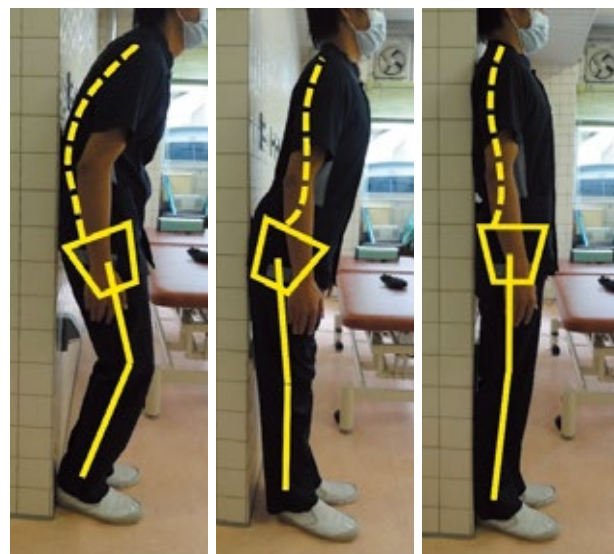
腰の疾患は、【写真1】のように腰を丸めて前かがみになると症状が悪化するものが多いですが、腰部脊柱管狭窄症は、【写真2】のように股関節が伸びないため身体を真っ直ぐにしようとして腰を過剰に反らしてしまう人に多いのが特徴です。股関節の前側の筋肉を伸ばし、【写真3】のように反り腰を改善した姿勢に近づけることで症状が軽減する人もいます。

当院で手術を行う場合は、専門医と状態を確認し、

手術翌日からリハビリを開始します。リハビリでは、腰への負担を考慮して、筋力回復運動や歩行練習などを行います。また、看護師と作成した手引書などを用いて、日常生活で腰の負担を少なくする動作や再発予防の運動指導などを実施しています。

今後も、患者さんの早期の機能回復と退院に向けて取り組んでいきます。

(リハビリテーション課 理学療法士 服部 司)



【写真1】

【写真2】

【写真3】

明日に向かって～差別をなくしていくために～

障害者差別解消法施行10年を踏まえて 一人権政策課

障害者基本法第4条に規定されている差別の禁止を具体化することを目的に制定・施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が2013（平成25）年6月26日に公布され、2016（平成28）年4月1日に施行してから10年が経過しました。

この10年で私たちの生活環境でも、段差の小さなバスや入口が平坦な建物など、物理的な障壁の解消は進んでいます。公的な施設の窓口でも音声と文字による案内や、テレビ放送・インターネット動画で字幕が選択できるなど、情動的障壁の解消も進んでいるように思います。

一方で、制度的障壁や意識的障壁で課題も見えてきていると言われています。制度的障壁では、市内で身体的な障がいがある人が、アパートの契約を断られた事例が起きました。

このコラムでも、障がいのある人に対する偏見や、

障がいのある人を侮辱する言葉で人を傷つける事例を紹介してきました。障がい者差別につながる言葉だけでなく、身体的な比喻を用いた表現や慣用句も、メディアを中心に人を傷つけたり、腹立たしく思わせたりする表現として使用を控えられています。

人を傷つける意図がなくても、当事者を傷つけかねない表現を、無意識の偏見と言います。障がい者雇用がうまくいかない原因のひとつに、無意識の偏見という意識的障壁も大きな壁になっているのではないかと国の機関で分析されています。

当事者が生きづらさを感じる社会の障壁こそが「障がい」です。差別解消には、さまざまな社会的障壁を合理的に除去することが必要です。障がいのある人がさまざまな社会的障壁に対して、どのような困りごとを抱えているかを知り、障壁を取り除くために、「私に何か手伝えることはありますか」とコミュニケーションすることが大切です。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



伊賀市の文化財 166

上野城の築城と家紋瓦

天正10（1582）年の本能寺の変で、織田信長が討たれた後、天下統一を進めた豊臣秀吉は、天正12（1584）年に紀州、四国、北陸を勢力下に治め、翌13年から大名の領国替えを積極的に行いました。大坂城を中心とする近畿地方を、秀吉自身の直轄地または一族の領地としたため、大和国は今まで治めていた筒井定次に代わって秀吉の弟秀長の領地となり、定次は隣国の伊賀国を領知することになりました。

天正13（1585）年、定次は平楽寺のあった上野の台地北部に、伊賀国を治める中心として上野城を築きました。定次の時代の上野城下町は、現在と異なり城の北側（現在の小田町周辺）を中心に配置されていました。筒井氏時代の本丸が藤堂時代の城代屋敷となり、その入り口（虎口）の構造の特徴も当時のものと考えられていますが、定次が伊賀国を治めた期間はわずか20年余りであり、当時の上野城に関する情報は限られています。

平成11（1999）年から平成25（2013）年にかけて市（一部上野市時代を含む。）では筒井氏の本

丸跡（藤堂氏の城代屋敷跡）を中心に発掘調査を実施しました。残念ながら、筒井氏に関連する遺物の出土は少ないのですが、その中に豊臣氏との関連を示す桐紋を描いた瓦が3点出土しています。

桐紋は菊に次ぐ権威の象徴とされ、特に秀吉が朝廷から拝受した天正14（1586）年以降、秀吉の居城であった姫路城・大坂城・伏見城などの天守の瓦当に桐紋が使用されました。秀吉はさまざまな場面で、桐紋を使用したり、授けたりすることで、自身の権威付けに利用しました。当時、秀吉に仕えた大名も築城の際に桐瓦を使用するなど、桐紋は全国的な流行となりました。その流行は天正19（1591）年にいわゆる「菊桐禁止令」により無断使用が禁じられたことから窺い知ることができます。

筒井氏の家紋は梅鉢ですが、秀吉に仕えた大名であり、上野城で桐瓦の使用が許可されたことは十分に考えられます。桐瓦の出土は、筒井氏と豊臣氏、そして上野城跡の関係を結びつける有力な糸口です。

文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667



▲家紋瓦（桐）

プロフェッショナル

イガプロ

プロダクト

「イガプロ」とは、「イガ」と「プロダクト（製品）」、「プロフェッショナル（専門家）」などさまざまな「プロ」を掛け合わせた造語です。

FUJI 株式会社富士製作所

株式会社富士製作所は、工場や物流現場でモノを運ぶ「搬送・自動化ライン」の技術を86年にわたって追い求めてきた専門メーカーです。「課題のないところに進化はない」という精神のもと、社会の困りごとを解決し、新たな価値を生み出すものづくりに取り組んでいて、国内外から高い評価を受けています。

当社の「FUJI NINJA WHEEL」という商品は、向きを変えることなく前後左右・斜めと360°全方向に動く、全方向駆動型の車輪です。工場が忍者で有名な伊賀市にあること、その神出鬼没な動きから「ニンジャホイール」と命名しました。工場の生産ラインを毎日安定して動かす「縁の下力持ち」として活躍しており、車椅子・医療・介護・カメラ移動など、あらゆる分野の可能性を広げる製品として、グッドデザイン・ベスト100とグッドフォーカス賞〔技術・伝承デザイン〕（中小企業庁長官賞）を受賞しています。



◆社員のコメント

先輩や上司に気軽に相談できる雰囲気があり、意見をしっかりと聞いてもらえます。若手でも新しいことに挑戦させてもらえる機会が多く、日々確実に成長を実感できる会社です。



社内行事（バーベキュー）



◆会社概要

【創業】1939年6月
【所在地】炊村3108
【従業員数】57人
【事業概要】プレスベアリング・コンベヤコンポーネンツ設計製造販売
【連絡先】☎ 46-2211
<https://www.fuji-bearing.com/>



問 産業政策課 ☎ 22-9727 FAX 22-9695

10月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 8日(休) ② 27日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課 ① 10/1 8:30～受付 ② 10/20 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	21日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(10/20) ※先着6人	050-3383-5470
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	2日(金)	13:30～16:00	阿山保健福祉センター 2階会議室	阿山支所	43-0333
	14日(水)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課	22-9638
	20日(火)		島ヶ原支所 1階応接室	島ヶ原支所	59-2053
			伊賀支所 1階相談室	伊賀支所	45-9104
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	28日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課 ※受付期間(10/1～10/26) ※先着5人	22-9638
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制 (年度内1回のみ)	14日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(9/28～10/9) ※先着4人 ※オンライン相談 申込フォーム	22-9632
人権相談 (人権擁護委員)	7日(水)	13:30～16:00	島ヶ原支所 会議室	人権政策課	22-9683
	8日(休)	9:00～12:00	青山複合施設 アオーネ 会議室1		
	9日(金)	13:30～16:00	阿山保健福祉センター 2階会議室		
	15日(休)		西柘植地区市民センター 本庁舎 2階相談室3		
出張年金相談 ※予約制	8日(休)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	1日(休)	13:30～16:00	本庁舎 2階相談室3	多文化共生課 ※受付期限(9/28) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	27日(火)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限(10/20)	24-8076
健康相談	23日(金)	9:30～10:30	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	1日(休)	13:30～15:00	島ヶ原支所	シルバー人材センター (西明寺 2782-92)	24-5800
	16日(金) ※予約制		(公)伊賀市シルバー人材センター事務所		

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	くらし安全課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策課	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	24-0783
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	産業政策課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談	こどもの育ち支援課発達支援係	22-9627	人権相談	人権政策課	22-9683

10月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
			1 森 ベビーマッサージ	2 包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば 島 ほっぺ あ ベビータッチ	3	4
5 い 乳幼児相談 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 エンジェルサークル	6 曙 ひまわりひろば	7 青 おはなし会 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば 森 さあ始めよう離乳食	8 森 ベビーマッサージ	9 包 てくてく い らぶらぶひろば あ げんきっこ	10 包 にんにんパーク (上野南公園) 青 土曜広場	11
12	13 包 ぴよぴよ 曙 ひまわりひろば	14 大 わんわんひろば 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば	15 包 よちよち い あんずっこひろば 青 おともだちあつまれ! 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 ベビーマッサージ	16 島 らぶらぶひろば プレイルームでアート	17	18
19 島 プレイルームでアート 大 のびっこひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 エンジェルサークル	20 曙 ひまわりひろば	21 青 乳幼児相談 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば	22 森 ベビーマッサージ	23 島 わくわくひろば あ ひよっこエプロン	24 青 土曜広場	25
26 い らぶらぶひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 赤ちゃんなんでも相談はつくし親会	27 包 離乳食教室 曙 ひまわりひろば	28 青 なかよし広場 曙 ぐるんぱ 曙 ひまわりひろば 森 離乳食お悩み相談室	29 い くるみっこひろば	30 包 ぐんぐん	31	
◆各センターのプレイルームで遊べます 包 月～金 9:00～17:00 い大 月～金 9:00～17:00 曙 月～水 10:00～16:00 土 9:00～12:00 島 月～金 9:00～16:00 森 月・水・金・土・日 12:00～17:00 にんにんパーク開催時は閉所 青あ 火～土 9:00～17:00						

各教室・事業の詳細や申込方法は市ホームページからご確認ください。



10月の健診

【1歳6カ月】 8日(休)
【3歳児】 20日(火)



子育て支援教室フォトレポート



7月28日(火)、曙保育園「すくすくらんど」で「ひまわりひろば」を開催しました☀️「ひまわりひろば」では、毎週月曜日から水曜日まで遊びのスペースを開放しています。室内遊びや砂場、遊具などを使ってみんなで遊べます。親子の交流の場として参加してみませんか😊

問い合わせ

- 包 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- い いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あ あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- 曙 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こどもの育ち支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665

伊賀市 LINE 公式アカウント

子育て支援、親子で参加できるイベント情報をお届け！(受信設定で「子育て・教育」を選択)



友だち追加はこちら▲



伊賀市内で撮影された風景、人物、暮らしの様子などすてきな写真を紹介します。

応募方法など詳しくはこちら▶

問 秘書広報課 ☎ 22-9636



「メガネだよーん」



孫がメガネを母にかけて「いんちゃん、かわいいーい」とご満悦。

投稿者 藤村 泰子さん

「真夜中のハーモニー」



富永地区の蛍と天の川の幻想的な饗宴です。

投稿者 西 結花さん

「伊賀米促進委員長」



自宅にて、伊賀米の袋が空いたので、伊賀米紹介してみました😊

投稿者 KANTA&MEI さん



9月の二次救急実施病院

※二次救急（重症）の人が対象

日	月	火	水	木	金	土
		1 名張	2 岡波	3 名張	4 上野	5 名張
6 岡波・名張	7 岡波	8 上野	9 岡波	10 名張	11 上野	12 上野
13 岡波	14 岡波	15 名張	16 岡波	17 名張	18 上野	19 名張
20 岡波・名張	21 岡波	22 上野	23 岡波	24 名張	25 上野	26 上野
27 岡波	28 岡波	29 上野	30 岡波	*小児科以外の診療科です。		

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

実施時間帯

（上野総合市民病院・名張市立病院）
平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分
（岡波総合病院）
月曜日：午後5時～翌日午前9時
水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送以外は必ず事前連絡を

上野総合市民病院 ☎ 24-1111
名張市立病院 ☎ 61-1100
岡波総合病院 ☎ 21-3135



伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990（上之庄 1700-1）

※夜間・休日手術・入院を伴わない一次救急の人が対象

診療科目

一般診療・小児科

診療時間

（月～土曜日）午後8時～11時
（日・祝日）午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
※受付は診療終了時刻の30分前まで

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。
※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていない。
※救急車利用の場合、帰りの手段は各自で手配してください。

救急車を呼ぶか迷うとき
（24時間 通話・相談無料）

伊賀市救急・健康相談ダイヤル24
☎0120-4199-22

受診できる医療機関が
知りたいとき（24時間）

三重県救急医療情報センター
☎059-229-1199

伊賀市の人口・世帯数（令和8年7月末現在）

総数 82,452人（前月比－110）
世帯数 40,546世帯（前月比－11）

今月の納税

納期限 9月30日（水）
国民健康保険税（3期）